

2025 年 度 事 業 計 画 書

法人の名称 特定非営利活動法人 湘南とアジアの架け橋

1 事業活動方針

混沌とする世界情勢の中、世界の若者たちと平和交流を進め、次代を担う若者たちの人材育成をグローバルな視点をもって推進していく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国際協力に関する事業

ア 平和交流事業

- ・内 容 インドネシアの若者の研修と藤沢市内中学生との交流
- ・日 時 10 月～11 月
- ・場 所 藤沢市内及び広島市内など
- ・従事者人員 20 人
- ・受益対象者 インドネシアからの研修生 5 人 藤沢市内小中学生 300 人
- ・支出見込額 1,500,000 円

イ 絵本プログラム事業

- ・内 容 藤沢市内の中学生によって贈られた絵本を、インドネシアの学生が孤児院等の貧困層の子どもたちを訪問して読み聞かせを行い、子どもたちの未来を拓ける活動
- ・日 時 通年
- ・場 所 藤沢市内の中学校及びインドネシアの 2 大学と孤児院等
- ・従事者人員 20 人
- ・受益対象者 藤沢市内の中学生 50 人 インドネシアの学生 30 人 孤児院等の子どもたち 200 人
- ・支出見込額 500,000 円

ウ 担い手育成事業

- ・内 容 インドネシア青年を招聘し、日本の中学生と 10 日間、協働で、両国の SDGs の取組を調べ比較検討する。その最終日には、両国青年で市の施設において発表会を行う。また、それに関連するワークショップ開催。
- ・日 時 2026 年 2 月
- ・場 所 藤沢市内中学校、六会市民センター
- ・従業者人員 20 名
- ・受益対象者 インドネシアからの研修生 4 名、在日インドネシア青年 5 名、中学生 20 名、市民 50 名
- ・支出見込額 600,000 円

2026 年 度 事 業 計 画 書

法人の名称 特定非営利活動法人 湘南とアジアの架け橋

1 事業活動方針

混沌とする世界情勢の中、世界の若者たちと平和交流を進め、次代を担う若者たちの人材育成をグローバルな視点をもって推進していく。NPO 法人になったことにより、より広く当法人の活動を PR して、更なる活動の発展につなげたい。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国際協力に関する事業

ア 平和交流事業

- ・内 容 インドネシアの若者の研修と藤沢市内中学生との交流
- ・日 時 7 月と 10 月
- ・場 所 藤沢市内及び広島市内など
- ・従事者人員 20 人
- ・受益対象者 インドネシアからの研修生 10 人 藤沢市内小中学生 600 人
- ・支出見込額 2,300,000 円

イ 絵本プログラム事業

- ・内 容 藤沢市内の中学生によって贈られた絵本を、インドネシアの学生が孤児院等の貧困層の子どもたちを訪問して読み聞かせを行い、子どもたちの未来を拓ける活動
- ・日 時 通年
- ・場 所 藤沢市内の中学校及びインドネシアの 2 大学と孤児院等
- ・従事者人員 20 人
- ・受益対象者 藤沢市内の中学生 50 人 インドネシアの学生 30 人 孤児院等の子どもたち 200 人
- ・支出見込額 300,000 円

ウ 担い手育成事業

- ・内 容 インドネシア青年を招聘し、日本の中学生と 10 日間、協働で、両国の SDG s の取組を調べ比較検討する。その最終日には、両国青年で市の施設において発表会を行う。また、それに関連するワークショップ開催。この活動を通して、法人の活動の担い手を育成していく。
- ・日 時 2027 年 2 月
- ・場 所 藤沢市内中学校、六会市民センター
- ・従事者人員 20 名
- ・受益対象者 招聘インドネシア青年 4 名、在日インドネシア青年 5 名 中学生 20 名、市民 50 名
- ・支出見込額 600,000 円